

条例第 20 号

宇和島市病院局企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例をここに公布する。

令和 6 年 3 月 18 日

宇和島市長

岡原文彰

宇和島市病院局企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例

宇和島市病院局企業職員の給与の種類及び基準に関する条例（平成22年条例第18号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に下線で示すように改正する。

| 改正前 | 改正後 |
|---|--|
| <p>(給与の種類)</p> <p>第2条 (略)</p> <p>2 (略)</p> <p>3 手当の種類は、管理職手当、管理職員特別勤務手当、扶養手当、住居手当、通勤手当、単身赴任手当_____、特殊勤務手当、時間外勤務手当、休日勤務手当、夜間勤務手当、宿日直手当、期末手当、勤勉手当及び退職手当とする。</p> | <p>(給与の種類)</p> <p>第2条 (略)</p> <p>2 (略)</p> <p>3 手当の種類は、管理職手当、管理職員特別勤務手当、扶養手当、住居手当、通勤手当、単身赴任手当、<u>在宅勤務等手当</u>、特殊勤務手当、時間外勤務手当、休日勤務手当、夜間勤務手当、宿日直手当、期末手当、勤勉手当及び退職手当とする。</p> <p><u>(在宅勤務等手当)</u></p> <p><u>第10条の2 住居その他これに準ずるものとして管理者が定める場所において、正規の勤務時間（休暇により勤務しない時間その他管理者が定める時間を除く。）の全部を勤務することを、管理者が定める期間以上の期間について1か月当たり平均10日を超えて命ぜられた職員には、在宅勤務等手当を支給する。</u></p> |
| <p>(会計年度任用職員の給与の種類)</p> <p>第23条 病院局企業職員で地方公務員法第22条の2第1項に規定する会計年度任用職員として任用される者（以下「会計年度任用職員」という。）の給与の種類は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定めるところによる。</p> | <p>(会計年度任用職員の給与の種類)</p> <p>第23条 病院局企業職員で地方公務員法第22条の2第1項に規定する会計年度任用職員として任用される者（以下「会計年度任用職員」という。）の給与の種類は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定めるところによる。</p> |

(1) 地方公務員法第22条の2第1項第1号に掲げる職員 給料、通勤手当、特殊勤務手当、時間外勤務手当、休日勤務手当、夜間勤務手当、宿日直手当及び期末手当

(2) 地方公務員法第22条の2第1項第2号に掲げる職員 給料、通勤手当、特殊勤務手当、時間外勤務手当、休日勤務手当、夜間勤務手当、宿日直手当、期末手当及び退職手当

(1) 地方公務員法第22条の2第1項第1号に掲げる職員 給料、通勤手当、特殊勤務手当、時間外勤務手当、休日勤務手当、夜間勤務手当、宿日直手当、期末手当及び勤勉手当

(2) 地方公務員法第22条の2第1項第2号に掲げる職員 給料、通勤手当、特殊勤務手当、時間外勤務手当、休日勤務手当、夜間勤務手当、宿日直手当、期末手当、勤勉手当及び退職手当

附 則

この条例は、令和6年4月1日から施行する。